



2011/1 NO.46

看護局より



看護局長 柳谷 良子



毎年、一年が早く感じます。
今年もよろしくお願いいいたします。



皆さん、新年への年越しは、いかが過ごされましたか？東京で生まれ育った私ですが、遠い昔々、青森県八戸市住んでいた事がありました。それまでの東京での年越しとは全く違い、12月31日は兄弟家族が実家に集まり、年を越します。朝から女性達はごちそう作りに大わらわ。夕方になると、家族一同で「今年も一年お疲れ様でした。」と乾杯し、沢山のごちそうで飲めや歌えやの大賑わい。一年の思い出話に花が咲き、笑いが止まらないくらい面白く…。除夜の鐘の頃になると、年越し蕎麦を作りだします。天ぷら揚げたり、そばを茹でたり…。夜中にこんなに食べて良いかと思うくらいいただき満腹。0時となり元旦になると、「あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいいたします。」と全員で挨拶を交わし、子供たちはお年玉を手にしてニッコリ。それで、解散。皆、それぞれの自宅へ帰ります。こんな年越しをしていたなあと懐かしく思いながら、今年も年を越しました。

年明け間もなく看護局は、運営会議の中で方針を立上げ、来年度の目標を固めました。職員の『定着』を目標に看護局は今年も前進します。皆さんと共に大好きな職場になるように貢献したいと決意新たにしました。

今年も、未熟な私ですが、どうぞよろしくご指導お願いい申し上げます。



老健担当参与 真中 幸子

本年もよろしくお願いいいたします
～春入千林処々鶯～



一月は初春月とも言い、通りの庭々には梅がほころび寒い寒いと厚手のコートは離せませんが、草木も芽吹き始め春近しを感じる頃となりました。

平成11年2月千葉県としては珍しく大雪となり、バスも運休した日に津田沼中央総合病院の病室の一角にある面談室兼患者様食堂で1回目の家族会を主催。念のため準備をして待機していましたが、一人の方が長靴を履き汗をかきかき、車なら5分のところ40分もかけ来ていただきました。その日から一日も休むことなく続き12年の歳月が過ぎました。

突然の介護！動揺と戸惑いで相談相手も無い・・・6～7名を上限として第3金曜日10時～12時とし最初の頃は私も集団相手の個別支援は手探りでしたが、今は家族会参加者同士が支えあっている会と変化してきました。4月の新人研修時2名の方に「家族の思い・新人の皆様へ」を話していただいた事も有り、研修の中で一番良かったですと研修生に言われ、勇気を持って話していただいたことに感謝したことも思い出されます。介護保険制度・地域での社会的資源の情報等など・私自身の学習の場にもなっております。

本年は老健担当として「利用者の代弁」が出来るように努力したいと思っております、ご指導御支援よろしくお願いいいたします。





東川口病院

山下 愛美(看護師・2B病棟)

出身校:上尾中央看護専門学校(埼玉県)22年卒

ローテーション研修を終えて、11月から部署配属になり2カ月が経ちました。2B病棟は、外科・整形病棟であり、OPE出しやOPE後の観察や看護など悪戦苦闘する毎日です。

その中で自分の知識のなさを痛感したり患者さんを受け持つ責任の重さを感じました。患者さんの「ありがとう」という言葉や元気に退院していく姿を見ることがうれしく思い、また頑張ろうという気持ちになります。これからも、さまざまなことを吸収し学びにつなげていき、かつ患者さんとの関わりを大切に、一人前の看護師になれるよう同期と支え合いながら頑張っていきたいです。(写真:後列左)



▲山下さん



屏風ヶ浦病院

飯島 可奈(看護師・回復期病棟)

出身校:桐生大学短期大学部(群馬県)22年卒

入職してから約半年が経ちました。私が配属された病棟は回復期の病棟で、主にリハビリを必要としている患者さんが多くいる病棟です。ADLの向上に伴い転倒するリスクが高くなっていきます。その為、注意して観察する事や患者さんの状態に応じた介助の仕方、日々の情報などを共有するために報告・連絡・相談が大切になることを改めて感じています。業務をしていく中で自分の知識や技術の不十分さを痛感する場面も多く、まだまだわからない事や不安も沢山あって毎日落ち込むことも多いですが、日々努力をして少しずつ成長し、先輩方のような看護師に近づけたらいいかなと思います。

(写真:左から2番目)



▲飯島さん



Saitama Kaisei Hospital
埼玉回生病院

金子 志帆(介護福祉士 2D病棟)

出身校:千葉県立松戸矢切高等学校(千葉県)22年卒

入職して9カ月が経ち、最初の頃は不安でいっぱいでしたが、先輩職員やプリセプターに支えられ、入職当初よりは少しずつ成長できているかなと思います。

まだまだ、介護福祉士としても社会人としても未熟な部分が多いですが、日々学ぶ姿勢を忘れず、常に患者様にとってより良いサービスを提供していけるよう努力していきたいと思います。(写真:右)



▲金子さん

ナーシングプラザ流山

芳賀 聡(介護福祉士・一般棟)

出身校:江戸川大学総合福祉専門学校(千葉県)22年卒

入社してあっという間に一年が経とうとしています。日々、勉強で入所者様の対応やコミュニケーション、業務内容など覚える事がたくさんあります。気持ちが減入ってしまう事もありますが、先輩方の支えや入所者様の笑顔、学ぶ楽しさを感じ働いています。

学ぶ事がたくさんあり、ミスをしてしまう事もあると思いますが、一日一日、入所者様が生き生きと過ごす事が出来るように努力していきたいと思います。(写真:左)



▲芳賀さん

ケアセンター八潮

栗原 恒記(介護福祉士・1階フロア)

出身校:埼玉福祉専門学校(埼玉県)22年卒

私が入職して9ヶ月が経ちました。初めは分からない事ばかりでしたが、先輩方に支えられながら少しずつ業務を学び、利用者様の笑顔を見る機会も増えてきました。まだ未熟ではありますが、1つでも多くの事を学び、頑張っていこうと思います。(写真:左)



▲栗原さん



『介護福祉士マネジメント研修(1/13)』 参加者:31名

昨年5月から4回シリーズで行われた本研修も最終日でした。受講生のみなさんの取り組みを発表してもらいました。みなさんからは「他の施設の取り組みを聴いてとても参考になった」という声が多く、質疑応答も活発でした。今回の発表で終了ではなく、今後も引き続き介護の質向上にむけて頑張ってもらいたいと思います。



▲マネジメント研修修了生

～マネジメント研修を担当して下さったお二人よりコメント～

修了証授与の場に関わらせて頂いた時、自分の中の止まったままの時計が再び動き出したような、そんな感慨を覚えました。研修中は山内主任にばかり負担を強いてしまい、見守って下さった研修運営の皆様と研修生の方々に深く感謝いたします。

研修1回目からの率直な情報交換と意見交換は、熱気を帯びていました。改善を推進していく上での迷いや不安を、マネジメント研修に参加することで、刺激とやる気という力をお互いがもらっていたと感じています。学びは大きい、積極的な参加を期待します。

三郷ケアセンター 介護主任 真志取 一三

平成22年度介護福祉士マネジメント研修に、司会進行役として参加させて頂きました。今回で7回目を迎えた研修で、私は第1回目のマネジメント研修に参加したのですが、7回目と回数を重ねてきたこともあり、各施設の悩みや、取り組み内容がレベルアップしてきているように感じました。今後は、他施設の取り組みなどを自施設にも取り入れ、利用者様の生活の質の向上に取り組んでいきたいと思えます。

ハートケア市川 介護主任 山内 慎也

『良くわかる解剖生理(脳神経)(1/20)』 参加者:26名

講師の高野先生の講義はわかりやすい、資料もわかりやすい、という感想が多く聞かれた研修でした。学生時代の講義を思いだした方、明日からの業務で患者さんの病態を意識しようと思った方、など様々な感想がきかれました。

『看護管理Ⅱ(1/21)』 参加者:6名

看護管理Ⅱの最終成果発表会が行われました。具体的で多方面からの発表内容でとても勉強になりました。アンテナを高くし情報収集をする必要性や分析の大切さなど今後のマネジメントに活かしていきたいという受講生の声でした。今後に期待したいと思います。



▲看護管理Ⅱ研修修了生

《 第10回AMG看護学会開催のお知らせ 》

日時:平成23年2月6日(日)10:00~16:00(9:30受付)
会場:東京ビッグサイト(会議棟6階)

【学会テーマ】看護・介護の变革

【基調講演】『いのちの落語 ~笑いは最高の抗がん剤~』

<講師>いのちの落語家・作家 全日本社会人落語協会 副会長 樋口 強 氏

現在参加申し込みが約800名となっております。

今年度はメイン会場の中継が一会場増え、全員着席できる会場となっておりますのでご参加お待ちしております！

《 AMG認定看護師コンサルテーションの紹介 》 ～ DREAMの活用について ～

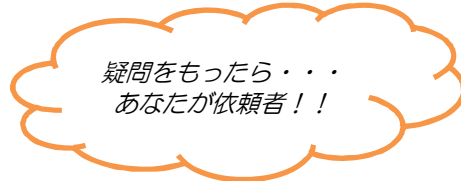


コンサルテーションとは・・・

コンサルテーションをすることで、AMG内の臨床上的問題を解決し、患者に安全で良質な医療サービスが提供できることが目的です。どんな些細なことでも相談して、自信をもって良質な医療提供ができるようになりましょう！

(コンサルテーションの概念、目的はDREAM P13に載っています。)

依頼できる人は・・・？
なっとなんと！ AMGの全職員です。



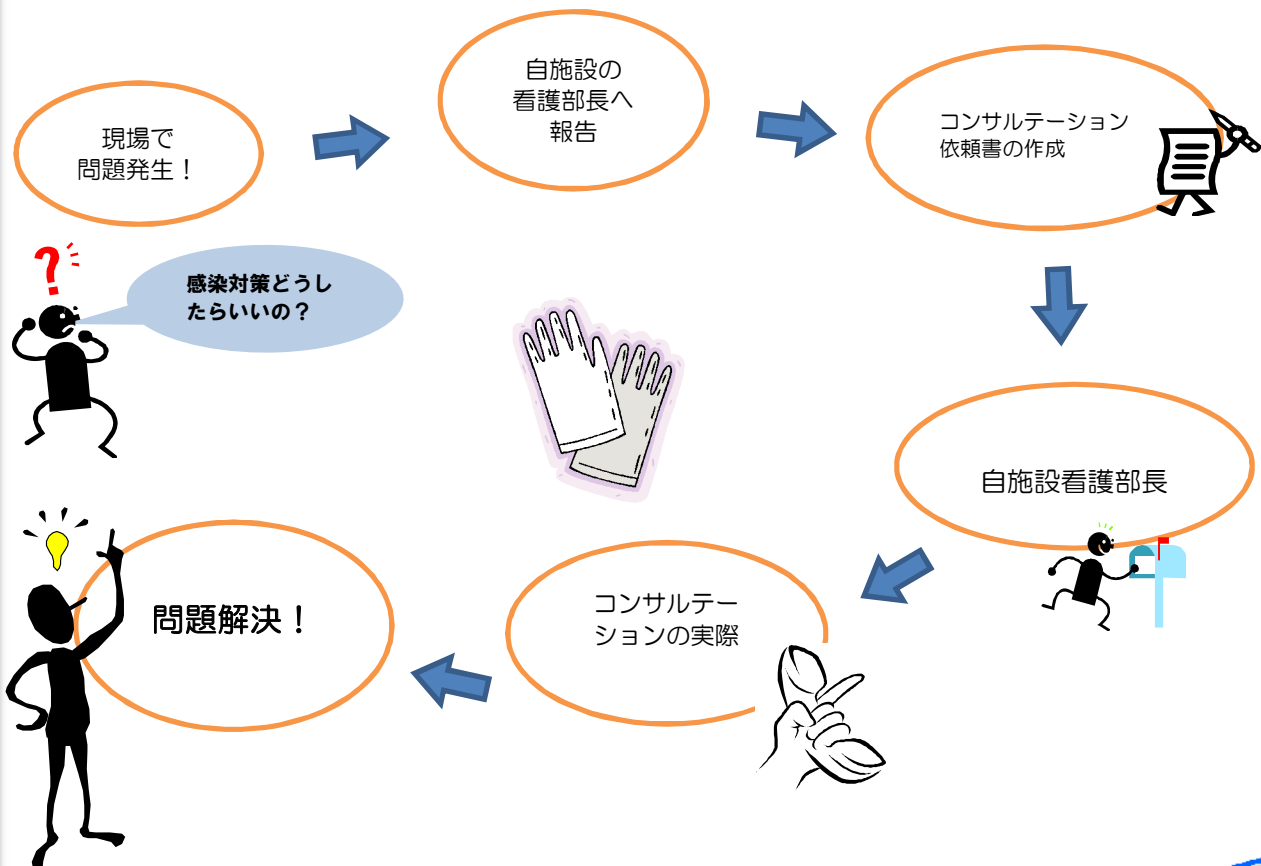
どんなことをコンサルテーションできるの・・・？

日常の仕事の中で感じる疑問や不安、「どうしたらよいのか分からない…」といった身近な問題について、気軽に聞いてください。

どうしたらコンサルテーションできるの・・・？

依頼方法はDREAM P13～15に、依頼用紙はP16にあります。

依頼用紙は、各看護部長がAMGデータ管理システムで、ダウンロードすることができます。



キャリアサポートセンターより

いよいよ第1回介護福祉士実習指導者講習会を開催します！

以前よりご紹介していた介護福祉士実習指導者講習会が2月12日に初日を迎えます。
当センターで介護福祉士を対象とした研修は初めてであるため、どのような受講生たちと出会えるかとても楽しみにしています。たった4日間の研修ですが、講師の先生方との打合せも念入りに行い、介護福祉士の実習とはどのようなものなのか、介護福祉士テキストなどを参考に、そのイメージづくりに励んでいます。
次号では講習会の報告ができると思いますので楽しみに！！

次年度受講生募集について

申込スタート！

看護学生実習指導者講習会および介護福祉士実習指導者講習会

1月下旬にAMGをはじめ、首都圏の病院施設宛に募集リーフレットを発送しました。さっそく何件かの問い合わせをいただいております。毎回反響の大きさに驚いています。

看護学生実習指導者講習会は受講希望者の多さから、従来の定員50名からの増員を検討しましたが、本講習会の特色である「実際に使える指導案の作成」の個別指導のため、大幅な増員はできず60名での開講となりました。

また、介護福祉士実習指導者講習会は、今回募集の6月開催分に加え、秋季の開催も予定しています。なお、募集リーフレットの発送およびホームページでの紹介については、決まり次第ご案内します。

どちらの研修もこれまで同様、AMG外からの応募者が多数見込まれており、AMGにいながら他病院施設の方と活発に交流できるのではないかと期待しています。

申込方法等につきましては看護局ホームページ・キャリアサポートセンターからダウンロードできますので、ぜひ確認の上この機会にお申してください！お待ちしております！！

予告！

認定看護管理者研修ファーストレベル教育課程

次年度は研修会場の移転に伴い、下記の内容で開催予定です。募集リーフレットの発送およびホームページでの紹介は5月頃を予定しています。

研修期間：平成23年10月1日(土)～平成24年1月21日(土)9:30～16:40

原則として週2日(金・土)

研修会場：現在建築中の新築3階建ビル(JR上尾駅東口徒歩3分)

定員：88名

研修のご案内

【研修申し込み期間：2月1日(火)～8日(火)】

研修申込は看護局ホームページからできますが、
従来通り、Eメール・FAXでも受け付けております。

【看護職研修】

《良くなる解剖生理(骨・筋肉)》

日時：平成23年3月3日(木)13:00～16:30(12:30受付)

場所：看護研修センター

《良くなる解剖生理(生殖器)》

日時：平成23年3月17日(木)13:00～16:30(12:30受付)

場所：看護研修センター

《良くなる解剖生理(代謝)》

日時：平成23年3月31日(木)13:00～16:30(12:30受付)

場所：看護研修センター

発信元

上尾中央医科グループ
協議会看護局
看護局長 柳谷 良子
担当 鈴木 美穂
miho.suzuki@achs.jp